



【百花繚乱】  
～種で繋がるまちづくり～

多賀城市在住  
佐藤 裕 (サトウ ユタカ)

## 【本発表のアイディアのねらい】

『種を贈って  
地域間のコミュニティを深める！』

## 【本発表のもくじ】

- 背景
- 今回の提案内容、予算案
- 多賀城市への影響
- まとめ



## 【背景】

- 「多賀城 × 歴史」はイメージできるが  
「多賀城 × 文化」って何だろ？ って疑問  
⇒ 他県のように何か地域に根付いたモノを
- 昨年3月『TAGAJO FOOD&FLOWER』  
⇒ 「多賀城を花でいっぱいになりたい！」  
「あいさつのように花を贈る文化を！」  
という市長の熱い想い

現実的なアイデアを思案



## 【今回の提案内容】

「多賀城を花でいっぱいになりたい！」

⇒ 単純に花を大量に植えれば 形上実現可能

しかし。。。

⇒ 長期的な取り組みには繋がらない。。。

⇒ 『花』を媒体にして文化を作りたい

『種を贈る』  
というエピソード



## 【今回の提案内容】

多賀城小学校1年生時にアサガオを育成

⇒ 秋に種を収穫し、家族や親戚に贈り  
大変よろこんでもらった

⇒ その種で翌年アサガオを育成してもらい、  
またその種で来年も……

種のリレーで命を紡ぐ姿  
『種で繋がるまちづくり』



## 【今回の提案内容】

### ①花の種を贈る

子供からのプレゼントは嬉しい  
長寿を祝う花、万葉植物、卒業式の花



### ②共同で育てる

放課後や授業で交流を深める  
不便益（育てるのが難しい方が良）



### ③市の彩にしつつ、イベントを巻き込む

登場人物を増やす

老若男女 手を取り合った  
花いっぱいの街が形成される



## 【提案内容の予算案】

例) パンジー：8月～翌年5月頃（10ヶ月）

- 子供の数（幼稚園・小学生）：5126名
- パンジーの種（苗）：100円  
⇒ $5,126 * 100 \div 52$ 万円
- プランター（350型,4L）：300円  
⇒ $5,126 / 3 * 300 \div 52$ 万円
- 土（25L）：460円  
⇒ $5,126 / 3 * 3.2 * 460 / 25 \div 10$ 万
- 鉢底石（10L）：500円  
⇒ $5,126 / 3 * 0.8 * 500 / 10 \div 7$ 万
- 水：1日の水量 0.6L（1L=0.24円）  
⇒ $0.6 * 5,126 * 10 * 30 * 0.24 \div 22$ 万円



**合計：143万**

# 【多賀城市への影響】

## ①ターゲット：市長

「多賀城を花でいっぱいになりたい」  
という市長の想いを実現可能



## ②ターゲット：子供

・ 生き物（植物）の育成過程を学べる

フラワーセラピー、心優しい子



・ お金やモノの流れを学べる

金銭感覚や

物流のリテラシー向上



## 【多賀城市への影響】

### ③ターゲット：市民のみなさま 地域の方々との交流を深められる

昨今の教育方針やコロナの影響で  
隣近所との交流が弱まっている中、  
オフラインの繋がりが見直されている



技術や想いの継承、  
震災時の対応に大きく寄与！！

## 【まとめ】

【百花繚乱】 ～種で繋がるまちづくり～

「多賀城 × 文化」の解決案を創造、  
「多賀城を花でいっぱいになりたい」市長の思い  
種を贈って地域間のコミュニティを深めていく  
アイデアを発表させて頂きました

種で紡ぐ物語を文化として根付かせて、  
多賀城のコミュニティレベルを上げることで、  
昨今感じる心のスキマに温かくて懐かしい風を  
吹かせたいなあと思っています

ご清聴 ありがとうございます

※以下、補足資料になります※

## 【自己紹介】

名前 佐藤 裕（1992年9月）

出身地 宮城県多賀城市

出身校 花園幼稚園  
多賀城小学校  
多賀城中学校  
仙台高専 専攻科（5 + 2年）  
建築材料学専攻

職歴 2015.4～2023.1（株）竹中工務店  
主に関西圏（兵庫 大阪 福井 奈良）

## 【花言葉 いろいろ（一例）】

- **健康や長寿を祝う**

りんどう、ガジュマル

- **感謝を伝える**

かすみ草、カーネーション（ピンク）

- **幸せを願う**

胡蝶蘭、バラ（オレンジ）

- **大好きを伝える**

バラ（赤）、カランコエ

- **9月の誕生花**

デンファレ、コスモス、りんどう

- **万葉植物**

彼岸花、桔梗、アヤメ、梅 など

## 【予算案でパンジーを選定した理由】

種まき : 8月~9月

苗植え : 10月~11月

咲く時期 : 10月~翌年5月頃



- 4月頃は入学や進級でバタバタ
- 6月頃に種栽培  
⇒あやめ祭りの開催6月
- 8月頃は夏休み期間（割と時間ある）
- 10月頃寒くなる  
⇒芋煮会などと絡ませる
- 冬でも咲くので市の彩として良

## 【今後の計画と展望（案）】

- ①多賀城市内の町内会や教育機関と連携
- ②身近なことから交流を深めて行く  
例) 通学路のゴミ拾い  
花を植えるられる場所の散策  
草刈り  
⇒ 一緒にやってる（作ってる）感じを出す  
『クラウドクリエイティブ』
- ③イベントを絡めて周知&発展へ  
例) 祭りで販売、区毎でのコンテスト
- ④多賀城オリジナルの交配をブランド化
- ⑤野菜の栽培も視野に入れ『食育』にも寄与  
⇒古代米とのコラボも可能に

## 【花のサブスク】

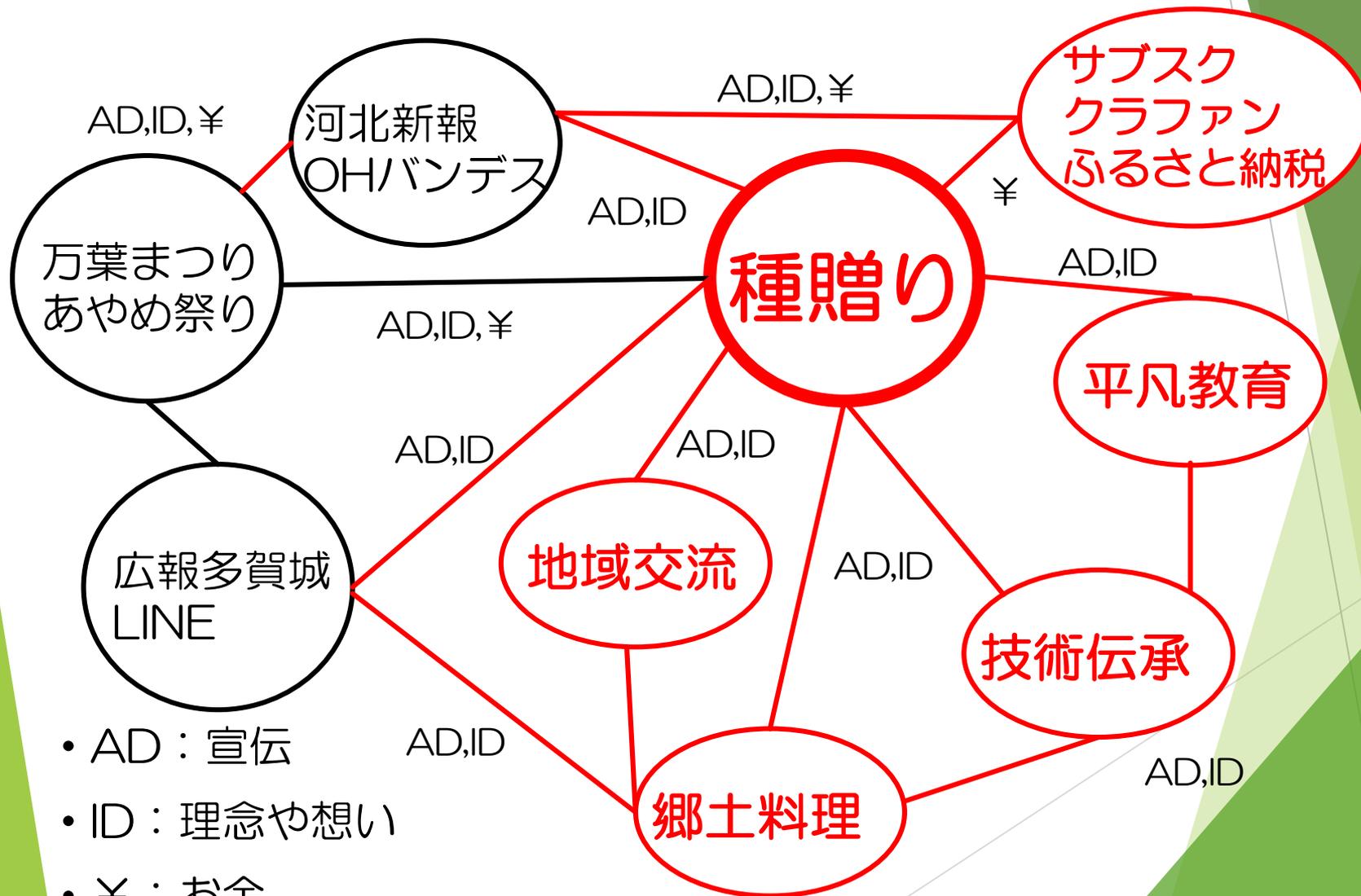
週1～2で新鮮なお花を届けるサービス  
実際に『多賀城フラワー』さんが実施中



- 地元のお花屋さんと協業
- 市内だけではなく県内や全国にファンを生成
- クラファンやふるさと納税の可能性  
⇒ **資金面・広告面で効果大！！**

# 【シナジーマップ】

→生まれたエネルギーをどう繋げてどう流すか



## 【メモ】

- 小学校の学区等の区割りで花を変える

- 区割りごとで競い合う

- 年4回くらいでコンテスト

- 植える花（候補）

長寿，誕生花，卒業式，万葉植物，胡蝶蘭

- 意味を持たせる、不便益

- 育てた花を卒業式に貰ったらエモい

- 花の効果

- 薰り，見た目，リフレッシュ，和み

- 園芸療法（どこで癒しを感じるか）

植物：2、作業：3、コミュ：5

## 【メモ】

- オフラインのつながり

- 学校や職場以外でのコミュニティ

- 地元の友人、高校の部活仲間

- 大学のゼミ仲間、趣味仲間 など

- 「ハレの日」があっってこそ頑張れる

- 『オフラインで汗をかく』

- 腹を割って話す

- 同じ釜の飯を食う

- 「スナック」「飲み会」とか最高じゃね？

## 【メモ】

- 類似事例

### 『神戸市内小学校』

生ゴミで堆肥を作り花を育成

「街路に花を」「ゴミ問題」「子供たち」  
震災後の心の癒しやゴミのない街へ再生

### 『西宮市小学校』

預かり保育的なコミュニティスペース  
「〇〇のおじちゃん」と信頼関係構築

【「サザエさん」的コミュニティの法則】参照

## 【メモ】

### ・今や「AI」の時代

- 画像も文章も動画もAIで作成可能
- ある程度学べば一般人でも参入可能
- クラウドクリエイティブが可能な時代

「機能」「速さ」ではAIに勝てないが  
「思い出」「エモさ」はAIで再現難しい

『かつては花を育てていたけど

実は花に育てて貰っていたのかなあ』  
って大人になって感じさせる文化の創造

## 【メモ】

- AIアート「midjourney」  
キーワードを入力するだけで  
AIがイメージ画像を生成してくれるツール

例) 多賀城南門をイメージして生成



## 【個人的多賀城市の気になる点】

### • 学院大の跡地について

- 税収的に大丈夫？
- アパートとか飲食店への影響大？
- 跡地の有効利用（住宅地開発とか？）
- 将来的にUターンを促す仕組みづくり

### • 多賀城 南門について

- 創建1300周年以降のビジョン
- 南門周辺で観光客をもてなす環境づくり
- 休憩所的なのは欲しい（カフェ？道の駅？）

### • 旧多賀城図書館の跡地について

- 小学校も近いので何か有効利用したい

## 【多賀城の歴史】

- 710年 奈良の都（平城京）  
⇒外敵に備えた前線基地を南北に設置  
『南』太宰府（対 今の朝鮮や中国）  
『北』多賀城（対 蝦夷）
- 蝦夷の北上と共に  
岩手の胆沢や平泉が歴史の中心地へ

奥州藤原氏、仙台62万石、戊辰戦争  
仙台空襲、東日本大震災 など。。。  
宮城（みちのく）の歴史は

**『多賀城』が原点！**